



業務改善13事例発表

佐藤渡辺

佐藤渡辺は、東京都港区の本社で22日に第31回業務改善発表会を開いた。写真。約100人の社員が参加し、本社や関東、東北、中日本、西日本など各支店が施工現場や管理部門の業務改善で13事例を発表。審査の結果、西日本支店の「高速道路大規模修繕工事

に関する営業」が社長賞を受賞した。

講評した石井直孝社長は「生産性向上に資する取り組みの発表もあり、それは業務の時短につながるものと期待している。発表会を通じてプレゼン能力を高

め、発注者に理解してもらえ、話術をもった技術者になってもらいたい」と呼び掛けた。

表彰式では優良賞として▽東京外環自動車道幸魂橋における縦取り機を使用したSFR舗装(関東支店)

▽就業規則提出に際し、電子媒体を用いて業務効率化(中日本支店)▽TES工材見直しによる利益確保(施設工事支店)の3件も選定。石井社長が代表者に表彰状を手渡した。

